

三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式の一般競争入札に係る入札公告、 入札説明書及び仕様書の一部変更について

令和7年11月28日付けで公告した、三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式の一般競争入札に係る入札公告及び入札説明書の一部を下記のとおり変更しましたのでお知らせします。

令和7年12月22日

国立大学法人浜松医科大学
理 事 三 沼 仁

1. 入札公告の変更点

変更前

3. (3) 入札書の受領期限

令和7年12月15日 17時00分

(4) 開札の日時及び場所

令和8年 1月16日 11時30分

浜松医科大学管理棟2階 第二会議室

変更後

3. (3) 入札書の受領期限

令和8年 1月15日 17時00分

(4) 開札の日時及び場所

令和8年 2月 6日 14時00分

浜松医科大学管理棟2階 第二会議室

2. 入札説明書の変更点

変更前

4. (1) 入札書の受領期限

令和7年12月15日 17時00分

(2) 入札書の提出方法

②競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、直接に提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和8年1月16日開札〔三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式〕の入札書在中」と朱書しなければならない。

(ア) 供給物品名

(イ) 入札金額

(ウ) 競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）

(エ) 代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人である

ことの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

③郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和8年1月16日開札〔三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式〕の入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、前記4の(2)①に掲げる者宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

※郵便等とは、郵便及び民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便のことをいう。なお、書留郵便等の配達記録が残る手段に限る。

（6）開札の日時及び場所

令和8年1月16日 11時30分

変更後

4. （1）入札書の受領期限

令和8年1月15日 17時00分

（2）入札書の提出方法

②競争加入者等は次に掲げる事項を記載した別紙様式の入札書を作成し、直接に提出する場合は封書に入れ封印し、かつ、その封皮に氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「令和8年2月6日開札〔三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式〕の入札書在中」と朱書しなければならない。

（ア）供給物品名

（イ）入札金額

（ウ）競争加入者本人の住所、氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）及び押印（外国人の署名を含む。以下同じ）

（エ）代理人が入札する場合は、競争加入者本人の住所及び氏名（法人の場合は、その名称又は商号及び代表者の氏名）、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名及び押印

③郵便（書留郵便に限る。）により提出する場合は二重封筒とし、表封筒に「令和8年2月6日開札〔三次元電子顕微鏡データ解析システム 一式〕の入札書在中」と朱書し、中封筒の封皮には直接に提出する場合と同様に氏名等を朱書し、前記4の(2)①に掲げる者宛に入札書の受領期限までに送付しなければならない。なお、電報、ファクシミリ、電話その他の方法による入札は認めない。

※郵便等とは、郵便及び民間事業者による信書の送達に関する法律（平成14年法律第99号）第2条第6項に規定する一般信書便事業者若しくは同条第9項に規定する特定信書便事業者による同条第2項に規定する信書便のことをいう。なお、書留郵便等の配達記録が残る手段に限る。

(6) 開札の日時及び場所

令和8年2月6日 14時00分

3. 仕様書の変更点

変更前

2. CPU ワークステーション

- 2.1 フォームファクタが 4U サイズ、スタンダード 19 インチラック (EIA 規格、角穴 4 ポスト) に搭載可能であること。また専用のラックマウントレールを備えること。
- 2.2 2CPU 以上で構成されること。1 つ当たりの CPU は 24 以上の物理 CPU コア及び 144MByte 以上の L3 キャッシュを有し、各コアは定格 3.4GHz 以上のクロックで動作すること。また CPU はマルチスレッディングを実装しており本機能を有効化した際に OS からは有効なスレッド総数を 48 以上として認識できること。CPU 自体が ECC メモリに対応すること。また 8 チャンネルでのメモリアクセスに対応すること。

変更後

2. CPU ワークステーション

- 2.1 フォームファクタが 4U サイズ、スタンダード 19 インチラック (EIA 規格、角穴 4 ポスト) に搭載可能であること。また専用のラックマウントレールを備えること。
- 2.2 2CPU 以上で構成されること。1 つ当たりの CPU は 24 以上の物理 CPU コア及び 144MByte 以上の L3 キャッシュを有し、各コアは定格 2.4GHz 以上のクロックで動作すること。また CPU はマルチスレッディングを実装しており本機能を有効化した際に OS からは有効なスレッド総数を 48 以上として認識できること。CPU 自体が ECC メモリに対応すること。また 8 チャンネルでのメモリアクセスに対応すること。